

診察担当表

はるひ呼吸器病院 外来診察担当表

対象期間：9月1日～9月30日

予定は変更となる場合もございます。ご不明な点は、総合窓口または外来受付にお問い合わせください。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	第1診察室	小橋 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	小橋 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	直海 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)
	第2診察室	中嶋 (内科)	小佐野 (内科)	中嶋 (内科)	佐々木 (消化器内科)	小佐野 (内科)	小橋 (呼吸器内科)
	第3診察室	加藤 (循環器内科)	米田 (呼吸器内科)	-	-	渡邊 (呼吸器外科)	直海 (呼吸器内科)
	第4診察室	佐々木 (消化器内科)	-	-	-	-	-
専門外来	禁煙外来	毎週火曜 午前 米田 (呼吸器内科)					
	セカンドオピニオン外来	第2木曜 午後 齊藤 (呼吸器内科) ※完全予約制					
	病理外来	毎週金曜 午後 堤 (病理診断科) ※完全予約制					

※はるひ呼吸器病院では、救急対応を行っております。
 急な発熱・喘息発作等の内科的疾患は、24時間対応させていただきます。

休診日：日曜日・祝日

須ヶロクリニック 外来診察担当表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	外来診察時間 9:00～12:00 (受付8:30～11:30)	米田 (呼吸器内科)	小橋 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	米田 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	休診
夕方	外来診察時間 17:00～19:30 (受付17:00～19:00)	齊藤 (呼吸器内科)					

※休診・代診のお知らせ

- 今月の休診予定はございません

無料送迎車時刻表

平日(土日、祝日除く)に「はるひ呼吸器病院」の白のワゴン車で無料送迎を行っています。

西春駅 西口	はるひ呼吸器病院 前	須ヶロクリニック 前	はるひ呼吸器病院 前
8:20	9:15	8:50	9:55
9:35	10:40	10:15	11:15
11:00	12:00		

送迎車乗り場

はるひ呼吸器病院 前
 はるひ呼吸器病院正面玄関 きよすあしがるバス バス停

須ヶロクリニック 前
 須ヶロクリニック 正面 敷地内駐車場

西春駅
 西春駅 西口 ローター内



医療法人清須呼吸器疾患研究会

はるひ呼吸器病院
 〒452-0962 愛知県清須市春日流8番地1
 電話番号:052-400-7111 FAX:052-400-7133

須ヶロクリニック
 〒452-0905 愛知県清須市須ヶロ2332番地2
 電話番号:052-400-5281 FAX:052-400-7097



Facebookを始めました！
 QRコードはこちら→



※交通事情により、発着の遅延、乗降場所の変更等がある場合があります。
 ※やむをえず、予告なく運休になる場合がありますのでご了承ください。

発行日：2017年8月25日 発行：医療法人清須呼吸器疾患研究会



清須の息吹 9月号



市民公開講座

9月9日(土)に当院の病理部長 堤医師が市民公開講座を開催します。『「病理医」だからこそ、患者さんのためにできること「患者さんに顔のみえる病理医」の実践』をテーマに講演します。

病理医の仕事である病理診断とは、主に顕微鏡を用いることによって、患者さまから採取した臓器や組織、一個一個の細胞の標本を観察し、病気の診断をします。そして、この診断が患者さまの治療方針を決める根拠になります。病理医は、普段なかなか接する機会がないので、あまり知られていません。ぜひこの機会に病理医のお話を聞いてみませんか。

みなさま、お気軽にご参加ください♪

日時 2017年9月9日(土) 13:30～15:00
 会場 はるひ呼吸器病院 5階会議室 (〒452-0962 清須市春日流8番地1) ※駐車場 70台
 プログラム 『「病理医」だからこそ、患者さんのためにできること「患者さんに顔のみえる病理医」の実践』
 講師 はるひ呼吸器病院 病理部長 堤 寛 (つつみ ゆたか)
 定員 先着40名(事前予約制) 参加無料 ※軽食付き ※オーボエ演奏付

※名鉄犬山線西春駅より無料送迎車 臨時運行
 ご希望の方は、予約時にお申し付けください

《お申込み・お問い合わせ先》 はるひ呼吸器病院 052-400-7111(代表)



講師：病理医 堤 寛 医師

法人の話 第15回「須ヶロクリニック」

当法人の運営している事業所の一つに須ヶロクリニックがあります。

当クリニックは、咳で悩んでいらっしゃる方、動くとき息苦しいと感じる方、喘息で通院が必要な方、肺の病気で通院が必要な方、およびいびきがあって昼間眠気の強い睡眠時無呼吸症候群と診断された方などの呼吸器疾患と花粉症やじんましんなどのアレルギー疾患を専門として診療をしています。

また、こうした専門的な診療を行うと同時にプライマリケアの提供も行っております。プライマリケアとは、「身近にあって、何でも相談にのってくれる総合的な医療」です。風邪を引いたとき、おなか痛いとき、高血圧や糖尿病で治療が必要になったときなどの様々な内科的疾患にも幅広く対応をしています。どうぞお気軽に診療におこしください。

当クリニックの特徴について紹介します。

- ①呼吸器専門医・アレルギー専門医による専門的な外来診療
- ②16列CT・精密肺機能検査機器等の検査機器による一般病院並みの診療提供
- ③臨床検査技師・放射線技師による精度の高い検査の実施
- ④はるひ呼吸器病院と連携した救急対応

当法人では、各施設の連携を密に取ることで、急性期から慢性期までの医療提供を行っております。地域の皆さまへ安心をお届けするためにスタッフ一同取り組んでいます。



みなさん！
ご存知の方も
いらっしゃるかと
思いますが、
当法人には、
はるひ呼吸器病院の他に、
「須ヶロクリニック」が
あります。

須ヶロクリニック

Kiyosu Respiratory Medical Hospital
医療法人 清須呼吸器疾患研究会

- はるひ呼吸器病院
- 須ヶロクリニック
- 訪問看護ステーション ゆう
- ケアプランハウス ゆう

「須ヶロクリニック」では、午前と午後にははるひ呼吸器病院にも在籍している医師が診察を行っています。

「万が一入院医療が必要になった際も一貫した診療を提供する事が出来ます。」

また、「須ヶロクリニック」から「はるひ呼吸器病院」まで無料送迎車が行っています。

運行本数や時間に限りはありますが、交通手段にお困りの方はぜひご利用ください。
※「春風」から「はるひ呼吸器病院」までの送迎も行っています。

「須ヶロクリニック」の診察医師や無料送迎車の運行時間等は毎月発行している「清須の息吹」に掲載しています。ご利用の際は受付までお気軽にお声かけください。

受付

呼吸ケア教室

8月17日（木）に呼吸ケア教室を開催しました。今回は医療連携室相談員が「HOT(在宅酸素療法)における社会資源」をテーマに講演しました。

社会資源とは、生活する上で起こるさまざまな問題の解決を担う“制度”や“施設”などのことを指します。今回は、HOT(在宅酸素療法)を導入している患者さまが利用できる助成制度や介護保険サービス、福祉用具購入時の給付事業の3つについて説明がありました。利用できる社会資源については、患者さまによって異なります。当院での、医療・介護・福祉についての相談は医療連携室が担っています。相談時間は、平日9時から17時、土曜9時から12時です。

お気軽にご相談ください。



次回日時
◎10月19日（木）15:00～15:30
テーマ：「アレルギーと免疫」

講師：加藤葉剤師
どなたでも参加可能です。
参加希望の方は当日直接会場（1F 売店横 多目的室）にお越しください。



病院見学会を行いました！

8月8日（火）、2018年3月卒業生及び既卒者を対象として病院見学会&説明会を開催いたしました。

牧野統括師長より当院の特徴や看護体制、教育体制やキャリアサポートプランなどが説明され、病院見学会では、普段見ることのできない検査機器やMRI室、手術室など見学して頂きました。

また、先輩職員の声として、若手看護師と話すことによって、当院で実際に働いている看護師像に学生さんが触れることができる機会となりました。

次回は、9月30日（土）の開催を予定しております。



今月の一品

トマトとたまねぎのマリネ

<材料> 1人分

トマト	1/2個
たまねぎ	1/6個
かいわれ大根	少々
オリーブオイル	大さじ2
酢	大さじ1
砂糖	小さじ1/2
塩	少々



<作り方>

- ①調味料を全て混ぜ合わせる。
- ②トマトは角切り、たまねぎは薄切りにする。かいわれ大根も食べやすい大きさにする。
- ③①と②を混ぜ合わせて冷蔵庫に10分程度置き、なじませる。
- ④お皿に盛り付けかいわれ大根をのせる。

<豆知識>

トマトはビタミン類をはじめとし、ミネラル・食物繊維も豊富です。なかでも色素成分のリコピンは抗酸化作用で有名であり、脂溶性のため油と一緒に摂取すると吸収が良くなります。
トマトは身体を冷やす効果もあります。まだ暑い日が続くのでいかがでしょうか。



Q&A「いびき」と「睡眠時無呼吸症候群」って？

睡眠時無呼吸症候群とはその名前の通り、寝ているときに呼吸が止まってしまう病気です。基準として、「10秒以上の呼吸停止」が「7時間の睡眠中に30回以上ある」という状態を睡眠時無呼吸症候群と呼んでいます。睡眠時の無呼吸そのもので死んでしまうことはありませんが、息をしていないため体に負担がかかり、睡眠の質がとても悪くなり、生活習慣病などのリスクも高まります。

そしていびきですが、いびきの音がどうして出るかというと、狭くなっている気道、つまり喉に無理やり空気を通そうと呼吸をすることで「ガーガー」という音が出ます。いびきをかくということは睡眠時に気道が狭くなってしまっているということなので、呼吸が止まってしまう、つまり睡眠時無呼吸症候群の可能性がります。

はるひ呼吸器病院では、睡眠時無呼吸症候群の検査を行っております。いびきが気になるという方は是非一度医師へお尋ねください。